

## <化粧品・医薬部外品の動物実験について>

### 原料を扱う企業への問い合わせ結果報告

化粧品・医薬部外品の原料を扱う企業における動物実験の実施状況について実態が不明であるため、問い合わせを行った。結果の概要は以下の通り。

※対象：

- ・化粧品基準改正の承認を受けたことのある企業6社（うち化粧品原料協会会員は5社）
  - ・化粧品原料協会会員企業138社中、上記以外の企業で連絡先がわかった129社
- 合計 135社

※問い合わせ方法：

メール、fax、郵送。一部、電話による問い合わせも行った。

※回答率：19.3%（2013年8月9日時点）

回答が得られたのは

- ・化粧品基準改正の承認を受けたことのある企業 2社
- ・化粧品原料協会会員企業 24社 合計 26社

※問い合わせ時期：

化粧品基準改正の承認を受けたことのある企業に対しては 2013年3月～4月  
その他の化粧品原料協会会員企業に対しては 2013年6月～7月

#### 問い合わせ内容

質問1) 現在、御社では、試験受託機関等への外注も含め、化粧品及び医薬部外品分野での動物実験を行っていますか。また、今後行う予定はありますか。

質問2) EU が、動物実験された原料を使った化粧品の輸入を完全に禁止としたため、欧州への輸出を射程に置いた場合は、原材料メーカーにとっても影響があるものと考えますが、この点で御社の研究開発に影響はあったでしょうか。

質問3) また、御社の動物実験に関するポリシー等がございましたら教えてください。

## ◆問い合わせ結果<まとめ>

いわゆる商社などであり、そもそも原材料の開発は行っていない企業も多くみられた。動物実験を行っている、もしくは行う可能性について言及した企業は以下の通りである。  
但し、回答率が19.3%と非常に低く、業界全体の状況を把握できるには至っていない。

そもそも、化粧品メーカーがどの企業から原料を仕入れているか、またその原料メーカーが動物実験を行う企業であるかどうか等を消費者が知ることは難しいが、日本における最終的な化粧品の動物実験廃止をどのような形で実現させるのかを考えたとき、これら原料メーカーの行う動物実験についても考慮に入れなければいけないことは明白である。化粧品メーカーが順次動物実験廃止を宣言していったとしても、原料メーカーが動物実験を続けているのであれば全面的な廃止にはほど遠く、日本においても、諸外国と同様、何らかの法的手段によって化粧品の動物実験廃止を実現させる必要があるのではないだろうか。

新規原料開発で動物実験を行っていると考えられる企業	一丸ファルコス(株)、花王(株)※1
国から法令上動物実験を求められれば行う※2	ローム・アンド・ハース・ジャパン(株)(回答は親会社のダウ・ケミカル日本(株)から)、新日本理化(株)、東レ・ダウコーニング(株)
国から法令上動物実験を求められた場合、実施の是非を検討する※2	ビタミンC60 バイオリサーチ(株)

※1 回答の解釈について確認を行ったが、個別には回答できないとのこと。

※2 既に販売している原料について安全性に関する問題が浮上した場合などのことを指していると思われる。

## ◆問い合わせ結果<詳細>

### 注意事項:

あくまで、化粧品と医薬部外品のための原料について問い合わせしており、そのほかの分野で動物実験をしている可能性は残ります。

### ○動物実験のデータによって化粧品基準改正の承認を受けたことのある原料メーカーへの問い合わせ結果

会社名	質問1	質問2	質問3
ローム・アンド・ハース・ジャパン株式会社 (親会社であるダウ・ケミカル日本株式会社より電話回答)	今のところ動物実験を行う予定はないが、(健康被害が疑われるなどして)国から求められた場合は行わざるを得ない。研究開発は国内では行っていない。		
岩瀬コスファ	回答なし		
DSMニュートリション ジャパン	回答なし		
ロンザ (ロンザジャパンよりメール回答) ※化粧品原料協会の会員一覧には含まれていない	現在ロンザジャパンでは、動物実験を行っておらず、また今後行う予定はございません。	弊社の本社はスイスにあるため、ヨーロッパの動物保護に対する意識は、ロンザグループ全体で共有しております。また、日本に研究開発および製造部門はなく、日本で原料を開発・製造することはありません。	<a href="http://www.lonza.com/about-lonza/global-citizenship/management/animal-welfare.aspx">http://www.lonza.com/about-lonza/global-citizenship/management/animal-welfare.aspx</a>
日光ケミカルズ株式会社	回答なし(返事が行っていないければ回答の必要がないと判断したということだとのこと)		
クラリアントジャパン株式会社	回答なし		

○化粧品原料協会会員問い合わせ結果一覧 2013.8.9現在

会社名	質問1	質問2	質問3
味の素(株)	弊社製品(化粧品原料・化粧品)について動物実験を実施しておりません。	なお、欧州の動物保護に対する意識については弊社化粧品原料開発において共有しております。	
池田糖化工業(株)	弊社では社内外ともに動物実験は行っておりませんし、今後行う予定はありません。	今のところ影響はありません。	特にコメントはありません。
一丸ファルコス(株)	化粧品分野に関しては、今後とも動物実験を行う予定はございません。医薬部外品では、申請のため許可される代替法を積極的に取り入れております。	影響はございません。すでに化粧品分野での動物実験は行っておりませんでした。	添付文章で弊社の考え方をご確認ください。(添付ファイルあり)
伊藤製油(株)	動物試験はしておりません。今のところ予定もありません。	特に影響はありません。	世の中の方針・規則に沿って進めます。また、当社は化粧品・医薬部外品の素材メーカーですので、今後も化粧品メーカーの指示・指導を受けて行きます。
イワキ(株)	弊社の事業には「化粧品原料の商社部門」が御座いますが、「化粧品原料メーカー」では御座いません。従いまして、化粧品原料の製造をいたしておりませんので、お問い合わせに該当する事項は御座いません。		
(株)永廣堂本店 東京支店	弊社の製品(原料)の動物実験は致しておりません。	とくに影響はなかったと認識しております。	原料メーカーとしては代替法等での対応が適切と考えております。但し、化粧品メーカー様の安全性担保の手段として適切かは判断致しかねます。
オリザ油化(株)	動物実験は行っておりません。	影響はございませんでした。	動物実験は行わない方針です。
花王(株)	<p>弊社では、お客様に安心してお使いいただくために、製品の安全性確認は企業としての重要な社会的責務と考えております。製品の安全性確認に際して、既にある安全性データを広く収集すると共に、弊社におけるこれまでの知見を含めた情報データベースを構築しております。これらのデータを活用するとともに、実際に商品をご使用いただいた評価検証結果と動物実験代替法を組み合わせることにより、化粧品やトイレットリー用品等の製品におきましては、動物実験を行うことなく安全性の確認を行っております。</p> <p>食品等の健康に大きな影響を与える製品の安全性を確認する場合や、新規開発原料について法的に義務づけられている場合などでは、適切な動物実験代替法がない試験項目もあり、どうしても動物実験を避けられない場合もあります。そのような場合には動物愛護の精神に則り必要最小限の範囲にとどめています。</p> <p>一方、動物を用いない動物実験代替法の開発は世界的な課題となっており、世界の研究機関が国や企業の枠を超えて研究・開発に取り組んでおります。弊社においても、欧州のプロジェクトに参加するなど、国内外の企業や公的研究機関と共に動物実験代替法の開発を積極的に進めています。具体的には培養細胞を用いた皮膚アレルギー性試験や眼刺激性試験の代替法の開発を進めており、その成果を国内外の学会などで発表しています。</p> <p>今後とも、お客様に安全な製品をお届けしていくために、動物実験代替法の開発を含めていっそう積極的に取り組んでまいります。何卒ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます</p>		
カネダ(株)	メーカーではなく商社なので開発は行っておりません。動物実験は関係がない。取引先から求められた場合は確認する。		
高級アルコール工業(株)	当社では動物実験は行っておりません。今後行う予定はございません。	当社研究開発には、影響はございません。	
伯東(株)	行っておりません。予定はありません。	ありません	ありません
CBC(株)	当社は商社業であり、研究開発・製造は行っておりませんので動物実験を行うようなことは現在までもありませんし、また今後行う予定はございません。	EUへの化粧品の輸出入は当社は関わっておりません。	上述の通り当社は商社業であり、研究開発・製造はしていないので、ポリシー等もとくにはございません。
新日本理化(株)	弊社は医薬部外品、化粧品の原料を製造・販売していますが、(国内法のため)原料の安全性試験(動物試験)をすることは殆ど無く、過去1件だけ行いました。現状ありませんが、法的必要性があれば行います。	ありました。	動物実験禁止は世界的な流れであり、国内法もこれに沿うよう調和すべき。
(株)ステリテック	行っておりません。今後の予定もありません。	ありません。	動物実験と動物保護とは別な物と考えています。

○化粧品原料協会会員問い合わせ結果一覧 2013.8.9現在

高砂香料工業(株)	弊社では化粧品及び医薬部外品分野での動物実験は行っていません。今後も当分野に関して行う予定はございません。	研究開発に影響がでることは無いと考えております。	弊社では化粧品分野での動物実験は行っていませんが、それ以外の化学品の動物実験については研究部門でも常に配慮を行い、規制当局、各国規制、REACH規制などの法令順守の立場から、外部委託業者に依頼しての試験となりますが、可能な限り3R(動物実験代替、動物数の削減、実験方法の改善)に努め、厳格に対処する所存です。
築野ライスファインケミカルズ(株)	現在、動物実験は行っておらず、また今後行う予定はありません。	特に影響はありません。	
東レ・ダウコーニング(株)	弊社では、国や国際的な規制当局からの求められる場合を除いて動物実験をすることはありません。	特にございません。	国や国際的な規制当局からの求められる場合を除いて基本的に動物実験をすることはありません。
トピー工業(株)	現在、当社では、試験受託機関等への外注も含め、化粧品及び医薬部外品分野での動物実験は行っていません。また、今後行う予定もありません。	現在のところ、当社の研究開発には影響はありません。	当社は化粧品の製造はしていません。材料である合成マイカを製造しております。したがって当社は自社で動物実験をいたしません。納入先の化粧品メーカー様の指定する材料の基準値に基づき原料を製造しています。今後もこのポリシーは変わりません。
長谷川香料(株)	当社では動物実験は行っておりません。また、動物実験の必要性がないことから、今後の予定もありません。	当社に影響はありませんでした。	当社ではIFRAといった国際機関の規制を順守し、国際的に認められた香料のみ使用・販売をしています。動物実験の必要性また実績もありませんので、弊社としてのポリシーはございません。
ビタミンC60 バイオリサーチ(株)	現在、動物実験は行っておりません。今後については、国から求められる実験に関しては実施の是非を検討する方針です。	弊社では現在、欧州への製品輸出を行っていません。「影響がない」とすると、「動物実験しても影響がない」と捉えられる可能性もあるので、輸出がないという回答にとどめました。	可能な限り代替法を用いる方針です。
ミヤコ化学(株)	メーカーではなく商社なので開発は行っておらず、動物実験は関係がない。取引先から求められた場合は、書面で確認する。		
ミヨシ油脂(株)	弊社にて製造している原料については、試験受託機関等への外注も含めて動物実験は行っていません。また、今後行うことは考えていません。	欧州への輸出の機会がなかったため、研究開発への影響はありませんでした。	現在のところ、弊社としてのポリシーは設定しておりません。
シムライズ株式会社	※ドイツ本社の動物実験ポリシー(英文)をいただきましたが、公開不可とのこと。		
メドスキン・ソリューションズ・ドクター・スペラック(株)	弊社はドイツの化粧品会社の子会社で、ドイツより商品を輸入し、日本国内で販売をいたしておりますが、日本国内での生産はいたしておりません。本社に問い合わせをいたしました結果、弊社では「試験受託機関等への外注も含め、化粧品及び医薬部外品分野での動物実験は行っていません」との回答がまいりましたのでご連絡いたします。又、ご承知のごとくヨーロッパにおける動物実験に関する指令は厳しいものがありますが、弊社はそれにとり事業を行っており、将来的にもその方針に沿ってゆきます。		